

### 1. スクロール完了フラグ プロトコル別対応表

PLC機種	スクロールフラグ名称(種類)	点数	設定範囲
松下FPシリーズ	内部リレーR	14, 192点	R0~R886F
松下FPシリーズ	外部出力Y	8, 192点	Y0~Y511F
三菱FXシリーズ	内部リレーM	3, 072点	M0~M3071
三菱FXシリーズ	外部出力Y	224点	Y0~Y337
オムロンCシリーズ	内部補助リレー	4, 800点	00000~29915

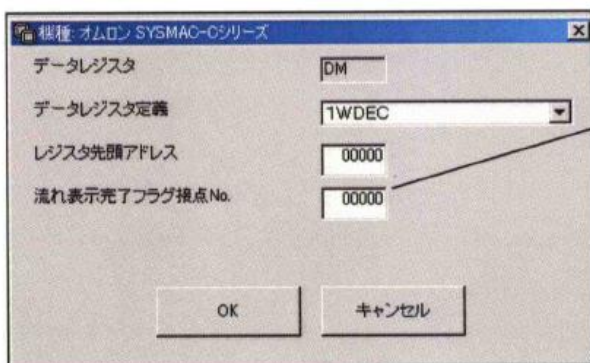
注1)オムロンは外部出力も設定範囲に入っています。

### 2. それぞれの設定範囲仕様の根拠

開発当時: 2002年秋時点での各社各シリーズの仕様を元に決定

松下FPシリーズ	FPO, 2, 1, 3
三菱FXシリーズ	三菱FX通信マニュアルに基づきFX1N, 2N, 3Uの仕様
オムロンCシリーズ	CPM2C, CPM1, C200, CJ1シリーズ

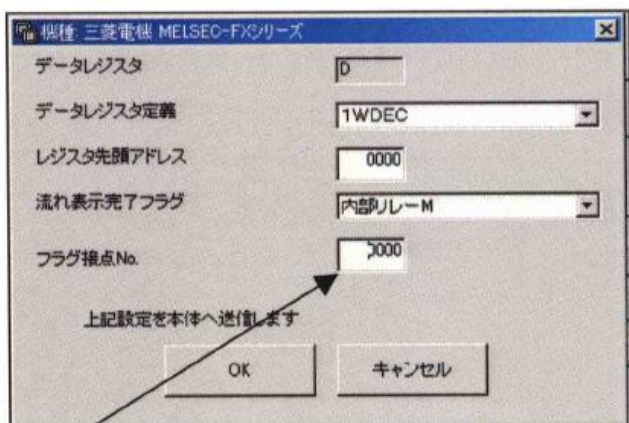
### 3. オムロンPLCスクロール完了フラグ入力時の注意点



流れ表示フラグ入力値5桁の意味は上位3桁がCH番号、下位2桁が接点番号: 0~15の数値です。2桁入力時点で0~15以外の数字の場合、接点番号を規定範囲外となり「データ異常です」と表示されます。但し、160以上のCH番号を入力する場合は最初に0から15の接点番号を入力後、カーソルをCH番号に移動し3桁の数字を入力お願いします。

画面上入力できるのは00000~31800ですが、本体ROMは1の仕様値範囲(00000~29915)となります。

### 3. 三菱シーケンサスクロール完了フラグ入力時の注意点



画面上入力できるのはM0000~M3078ですが、本体ROMは1の仕様値範囲(M0000~M3071)となります。